

青パトで地域を巡回

地元企業に網干署委嘱

網干署は6日、地元企業「防犯ハママタ」の社員でつくる防犯グループに対し、青色回転灯を備えた車での防犯パトロールを委嘱した。警察のパトカーと協力する「あぼしレッド&ブルー作戦」と名付け、週1回を目安に、地域を巡回してもらう。



味わいに深みとまる高田

委嘱されたのは、ダイセル化学工業の「TEA Mダイセル異人館」と建

管内での2010年の刑法犯認知は875件(速報値)で、前年比で約14%減。山本昌宏署長から委嘱状を受け取ったメンバーらは「犯罪や事故が一層減るよう頑張

山本昌宏署長(右)から、委嘱状を受け取るメンバーらに網干署

aishop.com
相生商店

(山岸洋介)



飼い主の事情などで同センターが引き取った猫で、無料だが、室内飼育や不妊手術などの条件がある。事前に同センター

網干地区の安全守ろう 民間企業が青パト開始



山本昌宏網干署長(右)から青色パトロールの委嘱状を受け取るメンバーらに姫路市

姫路市網干地区の安全を守ろうと、大手化学メーカー「ダイセル化学工業」の網干工場と、同区に本社がある建設業「ハマダ」の社員が、青色防犯パトロールを開始した。

犯協会の青パトと合わせて計3台で街頭犯罪の抑止にあたる。同署は、赤色灯を点灯して警戒するパトカーと合わせ「あぼしレッド&ブルー作戦」と題し、事件の抑止活動を展開する。

同署で行われた出発式では、山本昌宏署長が「女性や子供を狙った犯罪は、ひとたび起きると連続して発生する。網干の安全のため

に、みなさんの力を発揮してほしい」と激励した。ダイセル化学工業の園田貴雅さん(50)は「青パトの巡回で自転車盗などを防ぎたい」。ハマダの尾上健さん(54)は「青少年の犯罪防止に貢献したい」と決意を述べた。